

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年5月27日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	越前市	代表者名	市長 奈良俊幸
担当者部署	情報政策課	連絡先電話番号	0778-22-3061
担当者役職	主査	担当者氏名	石田 陽介
		連絡先E-mail	
住所	915-8530 福井県越前市府中一丁目13-7		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	ネットワーク強靱化の構成について、全国の動向や具体的な自治体の例を交えて分かりやすくご説明いただいた。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、他自治体の動向を踏まえて、当市に適した構成の検討についてご支援いただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年5月21日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	これまでのαモデルに加えて、βやβ'モデルが提示されている中で、今後を見据えてどのような構成が最適なのかを判断していく必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	セキュリティを確保した上で、職員が市民サービス向上のために業務しやすいネットワーク環境を整備するための仕様書を作成する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	全国の都道府県の現在の状況また、今後の予定についてご紹介いただき、渋谷区の構成についてもご説明いただいた。 また、当市の現状のネットワーク構成を説明させていただき、理解いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	全国の動向について把握することができ、今後モデル検討を進める上での参考になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	LGWANで利用しているサービス、インターネットで利用しているサービスの現状を取りまとめ、どのモデルを選択するのが業務効率化につながるのかを検討していく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 個別の事業支援であり、仕様書作成の支援という性質の業務であるため、アンケートは不要と判断している。	

5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	セキュリティを確保した上で、職員が市民サービス向上のために業務しやすいネットワーク環境を整備する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

